

空き缶・空きびんを排出する際のお願い

排出ルールを守りましょう



皆様がごみステーションに出したびんは、手作業で選別を行っています。中身が入ったままだったり、タバコの吸い殻が入られた状態でごみステーションに出されると、選別作業を行う職員が困るだけでなく、資源物がリサイクルされなくなりますので、分別や排出のルールを守りましょう。



- ・中身が入っていると資源となりませんので、中を軽くすすいでからごみステーションに出してください。
- ・フタや栓ははずしてください。作業員が一つ一つはずさなければなりません。
- ・プラスチック製のラベルは、外して「プラスチック製容器包装」の日に出してください。

危険です！



このようなものを空き缶や空きびんと一緒に出すと、作業員がけがをしたり機械が故障するおそれがあるほか、火災の危険があるので絶対に混ぜないでください。



- ・カートリッジガス缶、スプレー缶、ライターは、中身を使い切り、穴を開けずに透明・半透明の袋に入れて「燃やせないごみ」の日に出してください。
- ・薬品（農薬や殺虫剤等）のびんは「燃やせないごみ」で出してください。
- ・注射器・注射針はかかりつけの医療機関に引き取ってもらってください。